

今後のがん研究のあり方について(報告書)における

キャッチフレーズについてのご意見

これまでの戦略におけるキャッチフレーズ

対がん10ヵ年総合戦略	「がんの本態解明を図る」
がん克服新10ヵ年戦略	「がんの本態解明からがん克服へ」
第3次対がん10ヵ年総合戦略	「がん罹患率と死亡率の激減をめざして」

(各構成員より候補としていただいたキャッチフレーズ)

「がんにならない、がんには負けない、がんと共に生きる社会をめざす」

「根治・予防・共生 ～すべてのがんの克服をめざして～」

「ライフステージとがんの特性に応じた個別化医療の実現」

「ライフステージとニーズに応じたがん対策のために」

「がんになっても安心して暮らせる社会の実現をめざして」

「革新的技術によるがん征圧へ」

「がんを克服して罹患を抑える」

「患者のニーズにより添うがん治療を目指して」

(その他、次点候補としていただいたキャッチフレーズ)

「基礎から臨床まで、がん患者生存率向上をめざして」

「革新的技術によるがん征圧へ」

「がんの生存率格差是正へ」

「がん生存率とQOLの向上をめざして」

「がんで苦しめない社会の実現をめざして」

「がんの早期発見、根治療法の実現へ」

「個のがんに合致した治療法へのアクセス推進」

「がんと共存しながら社会で生きる」

「充実したサバイバーシップの実現」

「がん治療の高度化から予防へ」

「がん治療の高度化から先制医療へ」

「先制医療の推進」

「がん治療先進国を目指して」

「がん治療のトップランナー」

「がん治療のグローバルスタンダード確立」

「個人に応じた最適な治療法アクセスとしての新薬・診断法開発」

「国民が満足できるがん医療の実現に向けて」

「がん治療の高度化と予防」

「がんの根治を目指した個別化医療の推進」

「患者主体のより高度ながん個別化医療の推進」

「患者ごとの特性解明を目指したがん医療の推進」